

NextDent 5100™ 安全情報の概要

安全情報については、[NextDent 5100 ユーザーガイド](#)をお読みください。NextDent 5100 は、さまざまな材料からパーツを非常に忠実に生成できる効率的な 3D プリンタです。プリンターの使用を開始する前に、必ず安全プログラムを整備し、健全な作業環境を確保してください。

紫外線 (UV) 放射

放射波長 - ≤ 405nm



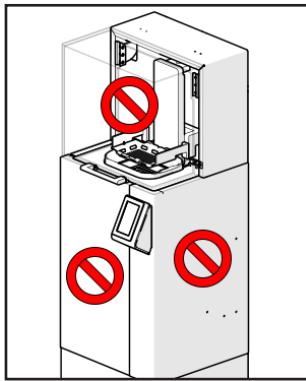
通常の運転条件では、紫外線放射が外に漏れ出すことはありません。印刷中はプリンターの蓋は必ず閉めまますにしてください。プリンターエンジンの UV ライトは IEC 62471 のリスクグループ 2 に分類されており、人体に危害を及ぼすことはありませんが、プロジェクター内を直視しないようにしてください。特に、プリントトレイが空の状態マシンを運転している時はご注意ください。稼働中のプロジェクター内を確認する必要がある場合は、紫外線耐性の眼鏡を着用してください。



プロジェクター内を直視しない。



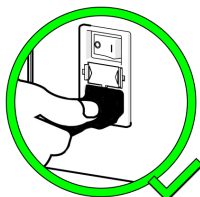
プロジェクター内を直視しない。



印刷中は蓋やパネルを開けない。

緊急シャットダウン

プリンターには非常停止ボタンや、マシンの電源をすべて遮断する電源ボタンはありません。非常時には、マシン背面の電源供給プラグを抜いてください。



樹脂の取り扱いと安全性

樹脂は出荷時の半透明の対反応性容器で保存してください。廃棄樹脂は地域、国、州および連邦規制に従って処分してください。液体樹脂が肌に付着した場合は、石鹸と冷水で洗い流してください。ご使用前に安全データシート (SDS) を必ずお読みください。



液体樹脂を取り扱う際は、必ず耐薬品性の手袋(ニトリル製など)を着用してください。



液体樹脂が跳ねて目に入るのを防ぐため、保護メガネを着用してください。樹脂が目に入った場合は、直ちに冷水で 15 分間洗い流してください。光源を避けてください。樹脂が付着したコンタクトレンズは廃棄してください。刺激が持続する場合は医師の診断を受けてください。



液体樹脂を吸い込んだことによる身体的合併症が発症した場合は、医師の診断を受けてください。



樹脂が硬化するプロセスでは、熱が発生します。肌に液体樹脂が付着した状態で太陽や室内灯などの光源の下を歩くと、発熱反応により火傷を負う恐れがあります。

後処理用ツール

同梱されているプラットフォーム用スクレーパー、樹脂ミキサー、ポンチの先端は鋭利になっています。怪我をしないようにご注意ください。安全な作業場は幸せな作業場です!

作業場は清潔に

3D 印刷環境は常に清潔に保ってください。こぼれた樹脂やべたついた表面はエタノールやイソプロピルアルコール (IPA) を含ませたペーパータオルで拭き取ってください。印刷の不具合を避けるため、プリンターに塵や破片を残さないようにしてください。

ユーザーのレベル

オペレーター - オペレーターはユーザーガイドをお読みになったうえで、パーツ造形に必要な作業を行ってください。本マニュアルの概説とおり、簡単なメンテナンス作業を実施して頂くことも可能です。

認定サービススタッフ - 認定サービススタッフとは、3D Systems のサービストレーニングパッケージを完了し、NextDent 5100 プリンターのサービス作業実施の認定を受けたスタッフを指します。認定にはさまざまなレベルがあるため、実施する保守サービスは、認定を受けた範囲のみにしてください。